

団体名 八重瀬町立具志頭中学校	連絡先 TEL : 098-998-2220 Eメール : gushikami@ii-okinawa.ne.jp
-------------------------------	---

1 実践事項 (②)

タイトル：「 主体的な学びを生み出すしかけづくり 」

2 実践内容

(1) 朝学習・放課後補習

- ①朝学習は英国数、放課後補習は数学の課題に取り組む。
- ②教科担当教師は、10分程度のプリントやワークを用意し、指導は全職員体制で行う。
- ③係の生徒が、課題の配布・解答・回収を行い、生徒同士の教え合いによる自主学習を促す。

(2) 定期テスト1週間前の補習

- ①テスト前部活動停止期間を利用して、放課後15分の課題を行う。
- ②学年ごとに教科を決め、教科担当は課題を準備し、全職員体制で行う。
- ③補習内容はテスト出題傾向問題とする。



〈朝の学習に取り組む〉



〈早く終わった生徒が採点〉



〈生徒による解答〉

2月学推取り組み (家庭学習・朝学習・放課後補習)

2月	日	1	2	3	6	7	8	9	10	13	14	15	16	17	20	21	22	24	27	28	
日課	曜	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	金	月	火	
行事等		いじめアンケート		新入生オリエンテーション		学年末テスト①(技能)	一般願書受付①	一般願書受付②	学年末テスト③模擬テスト②			到達度調査(国数英)	人権の日				各種委員会				
家庭学習ノート					提出					提出					提出						
宿題		理	国	英	社	数	理	国	英	社	数	理	国	英	社	数	理	英	社	数	
朝学習	学年末テスト・入試対策									到達度対策			授業の補充・入試・全国学力調査対策								
学年	1年	/		予想問題	予想問題	予想問題	自習	/	自習	自習	/	/	国④	人権	自学の日②	国⑤	英⑤	/	自学の日③	国⑥	英⑥
	2年	/		英語	国語	数学	自習	/	自習	自習	/	/	国④	人権	自学の日②	国⑤	英⑤	/	自学の日③	国⑥	英⑥
	3年	/					自習	/	自習	自習	/	/	国④	人権	自学の日②	理③	社③	/	自学の日③	国⑤	英⑤
学年	1年	社①	理①	音楽	体育	国③	英③	数④	/	英④	数⑤	/	/	/	/	/	/	数⑥	/	/	/
	2年	数④	理①	体育	音楽	国③	英③	社①	/	数⑤	英④	/	/	/	/	/	/	数⑥	/	/	/
	3年	国②	理①	社①	英③	国③	理②	社②	/	英④	数⑤	/	/	/	/	/	/	数⑥	/	/	/

〈学力向上に関わるスケジュールを毎月作成する〉

(3) 家庭学習の取り組み

- ①平日は、曜日ごとに教科を決め、宿題を出す。
- ②登校したら、チャンスルーム前に提出し、学習委員が提出状況をチェックする。
- ③家庭学習ノートは土日を中心に自主学習し、月曜日に担任へ提出する。
- ④家庭学習ノートに保護者のサイン欄を設け、保護者との連携を図る。
- ⑤1冊終了ごとに校長に提出し、提出状況をグラフ化して掲示する。



〈宿題ボード〉



〈学習委員による点検〉



〈提出状況の一覧〉

(4) 「自学の日」の取り組み

- ①金曜日の朝学習の時間は、1週間の授業内容をふり返る時間とする。
- ②3～4人のグループをつくり、今週の授業内容からどんな学習をした方がよいか、グループで相談しながら、自分の家庭学習ノートに学習する。
- ③教師はノートの内容を見て、個別に支援やアドバイスを行う。
- ④「自学の日」の時間に計画したことを、土日の家庭学習に活かす。

自学の日 = 「自分で考えて、自ら学び、自分の力にする」

↓

「今週学んだことの復習や、来週の単元テスト内容等、今、必要な勉強は何か、**自ら考えて**家庭学習の内容を決めよう！」

↓

「自分一人だけでやっても、なかなか効果は出ない。苦手教科で高得点を取っている人の勉強法を、**自ら学ぼう**！」

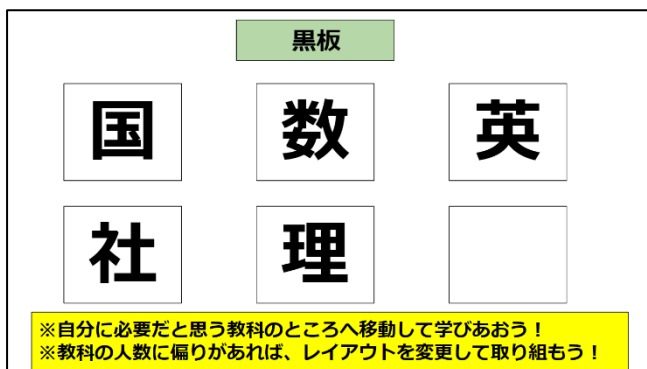
↓

「家庭学習は強制されてやるものではありません。自分の力を伸ばすために、一番**自分の力にできる**方法を見つけよう！」

〈「自学の日」のねらいについて〉



〈友だちの学習を参考にする〉



〈座席レイアウト例〉



〈教科ごとにまとまって学習する〉

(5) テスト予想問題づくり

- ①定期テスト前の朝学習の時間に取り組む。生徒は各自クロムブックを準備する。
- ②ジャムボードを活用して、クラスで予想問題をつくる。1人1問以上作成する。作成した問題に名前を書き、友だちからの質問に答えられるようにしておく。
- ③予想問題の中から5問選び、ワークシートに記入する。朝の時間でできなかった生徒は、帰りの会までに記入しておく。
- ④選んだ問題を自分で解き、教科の宿題として、指定の曜日に提出する。
- ⑤ジャムボードは教科・クラスごとに印刷してチャンスルームに張り出す。



〈ジャムボードで作成する〉

〈電子黒板へ映して確認する〉



〈各教科ごとに印刷して張り出す〉

3 成果

- (1) 学推の取り組みが一目でわかるように、毎月取り組みスケジュールを一覧にすることで、全校足並みをそろえて取り組むことができた。
- (2) 学習委員が中心となって、提出状況のチェックやプリント配布・回収などを行った。また、早く終えた生徒が友だちに教えに行くなど、生徒主体の学習が定着している。
- (3) 「自学の日」の取り組みでは、与えられた課題ではなく自分で考えて学習課題を決めることが主体的な学習につながっている。また、一人で自主学習を行うことが難しい生徒も、友だちのノートを参考にしたり、教えてもらうことで学習意欲の向上につながっている。
- (4) テスト予想問題づくりでは、ジャムボードを活用することで、他の生徒が作成した問題を見ることができたり、電子黒板に映して教師がアドバイスをすることができた。また、作成したジャムボードを印刷して廊下に張り出すことで、テスト勉強に向かう雰囲気づくりもできた。

4 課題

- (1) 「自学の日」に取り組んでいるが、まだ自主的な家庭学習になっていない生徒も多く、課題である。
- (2) 「自学の日」や「テスト問題づくり」の取り組み方法や目的について、全職員が共通理解し、足並みをそろえて実践する必要がある。